

スカッシュ

一人でもできる。みんなと一緒にだと、もっとできる。

第3学年 学年だより

第7号 2022.7.8

二本松市立安達中学校

TEL 0243-53-2104

色彩豊かなサウンド～芸術鑑賞教室～

6月30日（木）に芸術鑑賞教室が行われました。今年度は山形交響楽団をお迎えして、オーケストラの生演奏を鑑賞しました。60人を超える楽器の音色は、力強さの中にも繊細さがあり、生徒も演奏に耳を傾けていました。定番のマーチやタンゴ、バレエなどのダンス音楽でオーケストラの魅力をたっぷり味わえるプログラムでした。「カルメン」の「闘牛士」にのせて2名の生徒が指揮を体験するコーナーや3人の作曲家による異なる「トルコ行進曲」に合わせてボディパーカッションで共演をしました。普段、味わえない体験をすることができ、とても感動していました。

K・Hさん

特に「結婚行進曲」と「シング・シング・シング」が好きだなと思いました。どちらも聴いたことがある曲で、生でさらに盛り上がりました。この貴重な体験を機に私もオーケストラを自分の足で聴きに行きたいと思いました。

音の振動が
伝わってくる！



うまく振れるかな
ドキドキ...



N・Kさん

迫力のある演奏が心に響きました。指揮者の体験では、上手くできるかわかりませんでした。栗辻さんが丁寧に優しく教えてくださって、吹奏楽部の定期演奏会で指揮を振るのが楽しみになってきました。

Y・Aさん

初めてオーケストラの生演奏を聴いて、とても迫力のあるものでした。全員の心がつながっているような演奏で、これからもずっと忘れない記憶になると思います。

ハーブの音色にうっとり



金管楽器は音が
大きい！



オーケストラの伴奏による校歌はいつもよりも荘厳でした



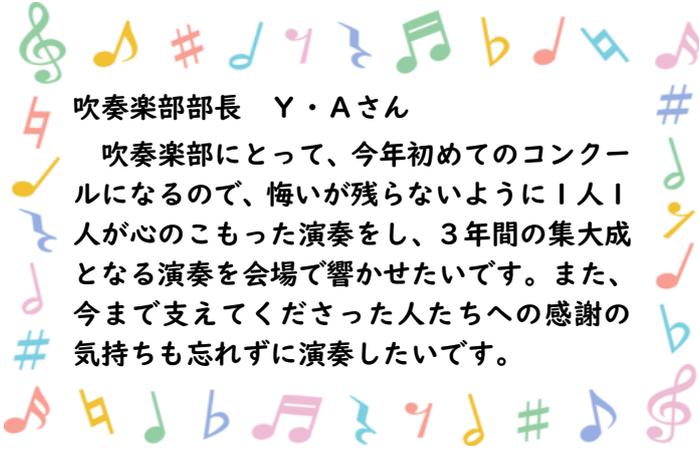
オーケストラ用に編曲された校歌の楽譜とCDをいただきました！



県陸上・吹奏楽部壮行会

特設陸上部は7月5日～7日に行われた県大会に参加しました。共通男子3000mに出場したM・Rさんは、第3位になり、東北大会への切符をつかみ取りました。おめでとうございます。

吹奏楽部は7月17日に行われる県北支部大会で演奏する曲を発表しました。全校生の前で演奏したのは、今年度は初めてでしたが、のびのびと演奏していました。



吹奏楽部部长 Y・Aさん

吹奏楽部にとって、今年初めてのコンクールになるので、悔いが残らないように一人一人が心のこもった演奏をし、3年間の集大成となる演奏を会場で響かせたいです。また、今まで支えてくださった人たちへの感謝の気持ちも忘れずに演奏したいです。



東野辺薫について知ろう

8月に行われる和紙漉き体験の事前学習として、二本松市出身の芥川賞作家の東野辺薫について、図書館司書の添田先生に授業をしていただきました。経歴や芥川賞受賞作品の小説「和紙」の内容についてわかりやすくお話しくださいました。「和紙」は再版され、生徒に1冊ずつ配られています。上川崎を舞台に、和紙漉きに携わる一家の生活や和紙をつくる過程が語られています。授業では、この「和紙」を読み進めています。



祝

ニコニコ共和国大統領当選！

大統領 S・Yさん

大統領になれたので、今後も私が考えた政策を実現できるようにがんばっていきたいと思います。

U・Mさん

放課後5人で大統領選挙に向けて活動した時間が楽しかったです。雄飛くんと雄月くんが同じ内容を話していて、さすが双子だなと思いました。

T・Mさん

準備をしているときはとても不安で、「本当に自分たちでいいのだろうか」と思っていたけど、会場ではその不安は吹っ飛び、自信を持って「佐藤雄飛」の政策を掲げることができました。投票してくれた方々、本当にありがとうございました。

たくさんの応援と貴重な一票をありがとうございました！

